

## 中国、国有中央企業中心に「一带一路」の成果着々と

第2回「一带一路」国際協力サミットフォーラムが2019年4月25～27日、北京で開催された。フォーラムに先立ち22日に公表された『「一带一路」共同建設のイニシアチブ：進展、貢献と展望』報告<sup>1</sup>によると、2019年3月末までに中国政府は125カ国、29の国際機関との間で173件の協力合意書に調印した。また、エジプト、ラオス、サウジアラビア、セルビア、トルコ、アラブ首長国連邦（UAE）などの国と共同で『「一带一路」デジタル経済国際協力イニシアチブ』を発起し、16カ国とデジタル・シルクロード建設の強化に関する協力合意書に調印した。このほか、「一带一路」エネルギー閣僚会議を開催し、18カ国と共同で「一带一路」エネルギー協力パートナーシップの構築を宣言している。

同報告によると、沿線諸国との間で協力枠組み協定や了解覚書に調印し、電力や石油・天然ガス、原子力発電、新エネルギー、石炭などの分野において幅広い協力を行い、関係国と石油・天然ガス輸送パイプラインネットワークを共同で安全に運営するとともに、国家間、地域間におけるエネルギー・資源の最適な配分を促進している。

通信施設の整備も着々と進められている。報告によると、中国・ミャンマー、中国・パキスタン、中国・キルギス、中国・ロシア間の光ケーブル情報通路の整備が進んでいる。中国と国際電気通信連合（ITU）は、『「一带一路」の枠組みの下で電気通信と情報ネットワーク分野の協力強化に関する基本合意書』に調印した。キルギスやタジキスタン、アフガニスタンとの間では、シルクロード光ケーブル協力協定に調印し、シルクロード光ケーブルプロジェクトがスタートしている。

科学技術分野での協力も着実に進められている。中国は沿線諸国と46の科学技術協力協定に調印し、中国・ASEAN、中国・南アジアなどの科学技術パートナー計画をスタート。ASEAN、南アジア、アラブ諸国、中央アジア、中東欧の5カ所の地域技術移転プラットフォームを共同で構築した。また、沿線諸国の青年科学者の中国での短期科学研究活動や沿線諸国の科学技術要員の研修などの方式を通じて多様な科学技術人材の交流メカニズムを確立した。

こうしたなかで、中国科学院が2014年以来、科学技術分野で「一带一路」向けに投入した資金が18億元（約300億円）を超えたことが明らかになった。沿線国家との科学技術分野での人的交流が累計で12万人を超えるとともに、中国科学院が養成した沿線国家のハイ

---

<sup>1</sup> 「授权发布：《共建“一带一路”倡议：进展、贡献与展望》（八语种）」  
(<https://www.yidaiyilu.gov.cn/zchj/qwfb/86697.htm>)

レベル科学技術人材が約 5000 人に達した。中国科学院の白春礼院長が 2019 年 4 月 19 日、明らかにした。<sup>2</sup>

中国科学院は 2018 年 11 月 4 日、「一带一路」構想に対応するため、『「一带一路」国際科学組織連盟』（ANSO）を北京に設立している。ANSO は、沿線国家の研究開発機関や大学、国際組織と共同で立ち上げた国際的な科学技術機関で、「一带一路」の構築やグローバルな社会経済の持続可能な発展のための国際協力のためのプラットフォーム。沿線国家のニーズを踏まえ、気候や生態、環境、民生、福祉等の実際的な問題を科学技術的な方法によって解決することをねらっている。

中国の経済発展を支える国有中央企業（国务院国有資産監督管理委員会が所管する。2017 年 12 月 29 日現在、合計 97 社）は、「一带一路」沿線国家のインフラ建設やエネルギー資源開発、国際的な生産能力協力で重要な役割を果たしている。国务院国有資産監督管理委員会によると、中央企業全体の 80 社が「一带一路」沿線国家で実施しているプロジェクトは 3116 件に達しており、インフラ建設プロジェクトの半分を中央企業が担っている。契約額では、中央企業が全体の 70%超を占めている。<sup>3</sup>

それでは、民営企業はどうか。2013 年に「一带一路」構想が表明されて以来、同構想への民営企業の参加意欲は高まっている。中華全国工商業連合会の馬君・連絡部長によると、2017 年の中国の民営企業と「一带一路」沿線国家の貿易（輸出入）額は 6200 億ドルとなり、中国と沿線国家の貿易額の 43%を占めた。このうち輸出額は 4325 億ドル、輸入額は 1874 億ドルだった。中国の民営企業トップ 500 社で見ると、2017 年には半分を超える 274 社が「一带一路」プロジェクトに参加した。この中には、華為（ファーウェイ）や吉利、広東省惠州市に本社がある電気機器メーカーの TCL、三一重工などが含まれている。<sup>4</sup>

「一带一路」沿線国家でのプロジェクトの中で重点が置かれているのがエネルギーと資源だ。とくに沿線国家での電力需要の高い伸びから、中国のエネルギー関連企業にとっては巨大な投資チャンスとなる。自然資源保護協会（NRDC）が中国新能源海外発展連盟に委託してまとめた『「一带一路」再生可能エネルギー発展協力方法及び促進メカニズム研究』（2019 年 4 月公表）<sup>5</sup>では、沿線国家の再生可能エネルギープロジェクトへの参加は有望で、これまでに EPC（engineering, procurement, construction）等の契約方式によって多数の

<sup>2</sup> 「“一带一路” 共贏路上的科技担当」（<https://www.china5e.com/news/news-1056562-1.html>）

<sup>3</sup> 「央企“一带一路”履責情况分析」

（<http://www.sasac.gov.cn/n2588025/n4423279/n4517386/n10745109/c10803539/content.html>）

<sup>4</sup> 「国资委：“一带一路”沿线项目央企承担 3120 个」

（<http://news.cctv.com/2019/04/25/ARTIg4FM7dxTEBIXeOMYHe92190425.shtml>）

<sup>5</sup> 「“一带一路” 可再生能源发展合作路径及其促进机制研究」

（<http://coalcap.nrdc.cn/datum/info?id=84&type=1>）

プロジェクトに参加している実態が明らかになった。2017年には、61の沿線国家との間で締結した電力・再生可能エネルギープロジェクトの契約額が前年比14.5%増の1443億ドルを記録した。

一方で、政治的なリスクに加えて、中国製の設備や製品の標準が国際体系に組み込まれていないことから国際的な認知度が低いといった問題も浮き彫りになった。政府の対外援助資金が限られているなかで、沿線国家による再生可能エネルギー補助金の削減も事業の収益性を低下させる原因になっている。

(窪田 秀雄)

## 【中国】【イノベーション】地方政府加え産学研の連携強化へ

中国科学技術部と教育部は2019年4月15日、「国家大学サイエンスパーク（科技园）管理弁法」（同4月3日付）を各省や自治区等の関係機関に通知した。2010年の「国家大学サイエンスパーク（科技园）認定・管理弁法」を改定したもので、同サイエンスパークが国家イノベーション体系の重要な構成要素であることを再確認。旧弁法ではサイエンスパークを産学研の連携を実現するための重要なプラットフォームの1つであるとしていたが、新弁法では地方政府を新たに加えて大学や企業、研究開発機関、科学技術サービス機関等の交流協力を強化することによって、イノベーションのリソースを整理統合するとともに、サービス産業の集中的な発展をはかり、地域経済発展の新機軸を打ち出す方針を打ち出した。<sup>6</sup>

国家大学サイエンスパークは、比較的高い実力を持った大学を拠り所として、大学の知的リソース等を相互に結合し、大学の研究開発成果の転化やハイテク企業の新規起業のためのインキュベーション、イノベーション・起業人材の養成、産学研の提携等を行うためのプラットフォームを提供するもので、大学が単独あるいは複数で設立したものがあり、2014年末時点では全部で115カ所ある。

科学技術部と教育部は3月29日には「国家大学サイエンスパーク（科技园）のイノベーション発展の促進に関する指導意見」を各省や自治区等の関係機関に通知している。<sup>7</sup>

指導意見では、大学を起点としたイノベーションの重要性を強調したうえで、大学の科学技術リソースを共に享受し、大学や企業ならびに「創客」（アイデアを現実に変える人）<sup>8</sup>等の各種イノベーション主体が協力して発展するという方向性を示した。

具体的には、大学の技術イノベーションセンターや重点実験室、科学技術インフラプラットフォーム等の研究開発施設を統合し、大学と企業の共同実験室や産業技術研究院、共同イノベーションセンター等の新しいタイプの研究開発機関を設立するとともに、共通性を持った技術のイノベーションプラットフォームの建設を奨励するとした。また、基礎研究と応用研究の有機的な結びつきを促進するほか、成果の転化やサービス企業のイノベーションを推進するとした。

このほか、大学サイエンスパーク間の相互交流を促進するとともに、大学と社会化技術移転機関等が共同で技術移転連盟を設立し情報の共有やサービス協力を強化することを推進するとした。国際的に著名な大学や国際的な技術移転機関、国外のイノベーション・インキュベーション機関ならびに国家大学サイエンスパークのリソースを結び付ける協力のメカニズムを構築するといった内容を盛り込んだ。国外の多国籍企業や研究開発機関、研

<sup>6</sup> 「科技部 教育部关于印发《国家大学科技园管理办法》的通知」

([http://www.most.gov.cn/mostinfo/xinxifenlei/fgzc/gfxwj/gfxwj2019/201904/t20190415\\_146089.htm](http://www.most.gov.cn/mostinfo/xinxifenlei/fgzc/gfxwj/gfxwj2019/201904/t20190415_146089.htm))

<sup>7</sup> 「科技部 教育部印发《关于促进国家大学科技园创新发展的指导意见》的通知」

([http://www.most.gov.cn/mostinfo/xinxifenlei/fgzc/gfxwj/gfxwj2019/201904/t20190415\\_146090.htm](http://www.most.gov.cn/mostinfo/xinxifenlei/fgzc/gfxwj/gfxwj2019/201904/t20190415_146090.htm))

<sup>8</sup> 「創客」：李克強首相が2015年の政府活動報告のなかでこの表現を使った。

究を主体とした大学が国家大学サイエンスパークでハイレベルの研究開発機関を設立することを指導し、国際的な起業集団や資本、技術の双方向での流動を促進するとしている。

### 【中国】【研究開発】海外人材活かした大学のイノベーション基地を評価

中国教育部弁公庁と科学技術部弁公庁は2019年3月29日付で「2018年度高等学校学科創新引智<sup>9</sup>基地評価結果」を関係機関に通知した。科学技術部が5月9日、公表した。2007年に立案・設立した51カ所の「高等学校学科創新引智基地」について2018年に共同で行った評価結果を公表したもの。それによると、清華大学の「環境汚染抑制・品質改善創新引智基地」等、9カ所が「優秀」の評価を、また南京大学の「微細構造機能材料創新引智基地」等、31カ所が「良好」の評価を取得した。このほか、華中科技大学の「光電科学・技術創新引智基地」が評価を「通過」した。<sup>10</sup>

「高等学校学科創新引智」プロジェクトは、大学の研究水準を国際レベルに引き上げ、先進国と競争できる研究型大学を建設することを目的として2006年にスタートした。同プロジェクトは、大学の重点研究拠点や重点学科等の既存の資源を活用し、海外のトップ人材と国内の若手人材とのネットワーク化を促進し、大学における人材育成と研究開発能力の向上により総合的な競争力を強化することを目的としている。世界のトップ100大学・研究機関から1000人以上の科学者を招聘するとともに国内の優秀な研究者との合同研究チームを結成し、中国国内の重点研究拠点をプラットフォームとしてこうしたチームを約100設立するというもので、「111」プロジェクトと称されている。

### 【中国】【生産能力過剰】鉄鋼、石炭、石炭火力発電の供給過剰解消を通知

中国政府は2019年5月9日、中国国家發展改革委員会、工業・情報化部、国家能源局が共同で「2019年の重点分野の過剰生産能力解消行動に関する通知」（4月30日付）を関係する省や自治区等の関係機関に発布したことを明らかにした。鉄鋼、石炭、石炭火力発電について、それぞれ生産能力の過剰を解消する行動を示した。<sup>11</sup>

このうち石炭火力発電所については、プロジェクトの総量規制を強化するとしうえて、各地の石炭火力発電所の新增設を厳しく制限する方針を示した。また、石炭火力発電の過剰状態を積極的に解消するとともに、クリーンな電源と石炭火力を協調的、健全に開発す

<sup>9</sup> 引智：外部から人材やノウハウを導入すること。

<sup>10</sup> 「教育部办公厅 科技部办公厅关于公布2018年度高等学校学科創新引智基地评估结果的通知」  
([http://www.most.gov.cn/tztg/201905/t20190509\\_146489.htm](http://www.most.gov.cn/tztg/201905/t20190509_146489.htm))

<sup>11</sup> 「关于做好2019年重点领域化解过剩产能工作的通知」  
([http://www.gov.cn/xinwen/2019-05/09/content\\_5390005.htm](http://www.gov.cn/xinwen/2019-05/09/content_5390005.htm))

る方法を探求することを求めた。北方地区では、クリーンな暖房を推進する方針を改めて確認した。中国では 2016 年以降、政府の方針にしたがい、粗鋼生産能力が 1 億 5000 万トン削減されたほか、石炭生産能力が 8 億 1000 万トン、石炭火力発電設備が 2000 万 kW 以上閉鎖された。

## 【中国】【石炭火力】石炭火力の設備過剰低下傾向が鮮明に

中国国家能源局は 2019 年 4 月 19 日、「2022 年の石炭火力発電計画建設リスク事前警戒通知」（同 3 月 27 日付）を各省や自治区等の関係機関に発布した。「石炭火力発電の設備余裕度事前警戒指標」、「資源拘束指標」、「石炭火力発電建設経済性事前警戒指標」を公表し、石炭火力発電所新設の判断材料とするよう要求した。<sup>12</sup>

このうち設備余裕度指標は拘束力を持った指標で、2022 年の各省や自治区等の電力システムの予備率に基づいたもので、「紅色」、「橙（だいたい）色」、「緑色」の 3 等級に分かれている。「紅色」は、石炭火力発電設備が明らかに余っておりシステムの予備率が高すぎることを意味している。「橙色」は、石炭火力発電設備が比較的余っておりシステムの予備率がどちらかという高いことを、また「緑色」は電力需給が基本的にバランスしているか不足分があることを意味している。

「紅色」と判定されたのは、黒竜江省、吉林省、内モンゴルの東部、山東省、山西省、甘粛省、寧夏自治区、新疆地区の 8 ヶ所。「橙色」は遼寧省と福建省。前年に公表された「2021 年の石炭火力発電計画建設リスク事前警戒通知」<sup>13</sup>と比べると、内モンゴル西部と天津、河北省北部、青海省、重慶市、広西自治区、雲南省、貴州省が「紅色」から「緑色」に、また河南省、四川省、広東省が「橙色」から「緑色」に、福建省が「紅色」から「橙色」に変わった。全体として見ると、「紅色」と判定された省・自治区等は前年の 17 ヶ所から 7 ヶ所へ、「橙色」は 4 ヶ所から 2 ヶ所へとそれぞれ減少した。こうした背景には、中国政府による石炭火力発電所建設の抑制に加えて、電力消費の伸びがあるとみられている。

石炭火力発電設備の余裕度が「紅色」と「橙色」の地区では、発電プロジェクトの審査をしばらくの間見合わせるるとともに省内での自家用の石炭火力プロジェクトの着工をしばらくの間見合わせるとした。

余裕度が「緑色」の地区は、クリーンエネルギーを利用した発電所ならびに地区外への電力輸出プロジェクトを優先的に進めるとした。

<sup>12</sup> 「国家能源局关于发布 2022 年煤电规划建设风险预警的通知」  
([http://zfxxgk.nea.gov.cn/auto84/201904/t20190419\\_3655.htm](http://zfxxgk.nea.gov.cn/auto84/201904/t20190419_3655.htm))

<sup>13</sup> 「国家能源局关于发布 2021 年煤电规划建设风险预警的通知」  
([http://zfxxgk.nea.gov.cn/auto84/201805/t20180524\\_3186.htm](http://zfxxgk.nea.gov.cn/auto84/201805/t20180524_3186.htm))

2022年の石炭火力発電設備の余裕度状況

No.	地区		余裕度指標	No.	地区	余裕度指標
1	黒竜江		紅色	18	湖北	綠色
2	吉林		紅色	19	湖南	綠色
3	遼寧		橙色	20	江西	綠色
4	内モンゴル	東部	紅色	21	四川	綠色
5	内モンゴル	西部	綠色	22	重慶	綠色
6	北京		—	23	チベット	—
7	天津		綠色	24	上海	綠色
8	河北	北部	綠色	25	江蘇	綠色
9	河北	南部	綠色	26	浙江	綠色
10	山東		紅色	27	安徽	綠色
11	山西		紅色	28	福建	橙色
12	陝西		綠色	29	広東	綠色
13	甘肅		紅色	30	広西	綠色
14	青海		綠色	31	雲南	綠色
15	寧夏		紅色	32	貴州	綠色
16	新疆		紅色	33	海南	綠色
17	河南		綠色			

出典：国家能源局

各省、自治区等の電力システムの参照予備率

No.	地区		合理的予備率	綠色範囲 (%)	橙色範囲 (%)	紅色範囲 (%)
1	黒竜江		15%	≤17	17-18	>18
2	吉林		13%	≤15	15-17	≥17
3	遼寧		13%	≤14	14-17	≥17
4	内モンゴル	東部	15%	≤21	21-23	≥23
5	内モンゴル	西部	15%	≤16	16-22	≥22
6	北京		15%	—	—	—
7	天津		15%	≤19	19-23	≥23
8	河北	北部	13%	≤15	15-17	≥17
9	河北	南部	13%	≤14	14-17	≥17
10	山東		13%	≤14	14-17	≥17
11	山西		13%	≤15	15-18	≥18

12	陝西	13%	≦15	15-18	≧18
13	甘肅	13%	≦16	16-18	≧18
14	青海	13%	≦15	15-20	≧20
15	寧夏	15%	≦18	18-22	≧22
16	新疆	15%	≦17	17-21	≧21
17	河南	14%	≦15	15-18	≧18
18	湖北	14%	≦16	16-20	≧20
19	湖南	14%	≦16	16-19	≧19
20	江西	14%	≦18	18-21	≧21
21	四川	14%	≦15	15-17	≧17
22	重慶	15%	≦17	17-20	≧20
23	チベット	—	—	—	—

出典：国家能源局

#### 【中国】【国有中央企業】中広核が華能、有色鋳業集団と戦略協力取決め締結

国務院国有資産監督管理委員会が所管する国有中央企業の中国広核集团有限公司と中国華能集团有限公司は2019年4月17日、戦略協力枠組み取決めを締結した（=写真）。原子力発電や情報化、核燃料、金融、原子力技術等の分野で協力を行う。華能集団の舒印彪董事長は、今回の戦略協力取決めは双方にとってきわめて重大な戦略的意義を持つとの見解を表明した。<sup>14</sup>



出典：中国広核集团有限公司

<sup>14</sup> 「中広核与中国華能簽署战略合作框架协议」  
[http://www.cgnc.com.cn/cgn/c100944/2019-04/17/content\\_d4d93e6f335b432187aa566ec294855d.shtml](http://www.cgnc.com.cn/cgn/c100944/2019-04/17/content_d4d93e6f335b432187aa566ec294855d.shtml)



また、中国広核集団は同 16 日、同じく国有中央企業である中国有色（非鉄）鋳業集団有限公司との間で戦略協力枠組み取決めを締結した（＝写真）。海外での資源開発や電力・エネルギー、環境保護管理、自動化等の業務分野で協力を強化する。<sup>15</sup>



出典：中国広核集団有限公司

#### 【中国】【風力発電】1～3月に478万kWの風力発電所が運転開始

中国では2019年1～3月の3ヵ月間で478万kWの風力発電所が新たに稼働した。このうち洋上風力発電所は12万kWだった。3月末時点での合計風力発電設備容量は1億8900万kWに達した。中国国家能源局が2019年4月29日、明らかにした。<sup>16</sup>

1～3月までの全国の風力発電量は1041億kWhで前年同期比では6.3%増。平均利用時間数は556時間となり、前年同期比では37時間の減少。送電網の容量不足や系統連系の問題などの要因によって発電設備の稼働が制限されてしまう「棄風」量は43億kWhとなり、前年同期比では48億kWhの減少。「棄風」率は4%で、前年同期比では4.5ポイントの低下。省・自治区別の平均利用時間数を見ると、雲南省（1078時間）や四川省（1048時間）が高かった。

省（区、市）	送電網接続分の設備容量 (万kW)	発電量 (億 kWh)	棄風量 (億 kWh)	棄風率 (%)	利用時間数 (時間)
--------	----------------------	----------------	----------------	------------	---------------

<sup>15</sup> 「中广核与中国有色集团签订战略合作框架协议」  
[http://www.cgnpc.com.cn/cgn/c100944/2019-04/17/content\\_7f36b3930b69483db1ffc9f0e18f1ba1.shtm](http://www.cgnpc.com.cn/cgn/c100944/2019-04/17/content_7f36b3930b69483db1ffc9f0e18f1ba1.shtm)  
 1)

<sup>16</sup> 「2019年一季度风电并网运行情况」  
[http://www.nea.gov.cn/2019-04/29/c\\_138022113.htm](http://www.nea.gov.cn/2019-04/29/c_138022113.htm)

合計	18888	1041	43.5	4.0	556
北京	19	1.3			683
天津	52	3.0			578
河北	1439	89.6	4.8	5.1	631
山西	1073	59.5	1.0	1.6	555
内モンゴル	2879	172.9	13.0	7.4	602
遼寧	784	47.8	0.4	0.7	614
吉林	514	30.8	1.4	4.3	599
黒龍江	600	40.7	1.1	2.6	678
上海	71	4.2			546
江蘇	886	43.5			516
浙江	154	8.2			542
安徽	252	11.0			438
福建	310	22.0			719
江西	241	13.1			560
山東	1160	54.1	0.2	0.4	470
河南	534	18.9			363
湖北	366	14.8			411

湖南	366	20.2			562
広東	391	19.1			489
広西	236	17.1			753
海南	29	1.1			374
重慶	50	1.8			370
四川	264	28.2			1048
貴州	399	24.1	0.3	1.3	627
雲南	858	92.7	0.3	0.3	1078
チベット	0.8	0.1			894
陝西	440	18.5	0.4	2.1	445
甘肅	1282	52.0	5.5	9.5	402
青海	332	13.6	0.2	1.2	412
寧夏	1011	41.3	1.3	3.1	408
新疆	1896	76.4	13.7	15.2	403

【中国】【立法】中国が2019年の立法計画公表

中国政府は2019年5月11日、2019年の立法計画を公表した。それによると、全国人民代表大会常務委員会での審議が具申されている法律案は、「原子力法」や「輸出管理法」、「著作権法改定」など13件、制定あるいは改定が計画されている「行政法規」は、「地下水管

理条例」や「汚染物質排出許可管理条例」など全42件となっている。<sup>17</sup>

### 【ベトナム】【太陽光】クリーンエネルギー分野で産学連携

Bach Khoa ソーラーグループ (SolarBK) とホーチミン工科大学は2019年5月10日、クリーンエネルギー分野における資金援助、トレーニング、採用、研究を含む包括的協力覚書を締結した。専門家集団を設置し、“Made in Vietnam” のスマートクリーンエネルギー技術の発展において協力することで合意。将来のクリーンエネルギー分野を担う人材の育成を目指す。

Solar BK とホーチミン工科大学は協力関係を構築しており、2017年にはホーチミン工科大学内で、ベトナム初の学生向けクリーンエネルギー体験空間 (Solar Experience Space: SES) の運営を開始した。再生可能エネルギーを100%使用している SES 内には、カフェなどもあり、年間23トンのCO2の排出削減に貢献している。2万4000人の学生が再生可能エネルギーの学習に役立っている。同事業は2018年にエネルギー技術の国際コンテストである The smarter E Award 2018 の Outstanding Project 部門で入賞している。<sup>18</sup>

### 【ベトナム】【環境】トゥアティエンフエ省、オフィスでのペットボトル使用禁止へ

ベトナム中部トゥアティエンフエ省は、廃プラ削減対策として、厳しい規則を発給した。具体的には、オフィスにおける飲料水の購入に際しては、使い捨てサイズのペットボトル利用を控え、大型のウォーターサーバーサイズでの購入や水道水の煮沸利用、複数回利用可能な容器や分解しやすい素材の容器に替えるよう、企業や機関に対して要請した。さらに、ビニール袋、使い捨てペーパータオルの使用についても控えるよう指示した。省は財務局に対し、行政機関が使い捨て用品を購入した経費については精算の対象にしないとしている。

ベトナムでは1日1.8万トンのプラスチックごみが排出されているが、90.5%がリサイクルされていない。<sup>19</sup>

---

<sup>17</sup> 「国务院办公厅关于印发国务院2019年立法工作计划的通知」  
([http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-05/11/content\\_5390676.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-05/11/content_5390676.htm))

<sup>18</sup> Cong Thuong 電子版  
(<https://congthuong.vn/doanh-nghiep-va-truong-dai-hoc-hop-tac-phan-trien-nang-luong-sach-119462.html>)  
Tuoi Tre Online  
(<https://tuoitre.vn/sinh-vien-bach-khoa-trai-nghiem-khong-gian-nang-luong-sach-20171027152604895.htm>)

<sup>19</sup> Tuoi Tre Online

## 【ベトナム】【環境】ダナン市、排水処理違反ホテルを公表

ダナン市・天然資源環境局(DONRE)は、排水処理や地下水等の検査により、不正届出を行っていたことが判明した市内のホテルとレストランの名前を公表し、営業停止など厳重な行政処分を行う予定であると発表した。

－排水処理違反で行政処分を受けるホテル

Balcona Danang, TMS Luxury, Risemount Premier Danang, Parosand Danang, Paris DeliLuxtery, Sea Castle 2, Le Hoang, Hung Anh, Zentimeter, Parze Ocean, Misa, Sea Front

－建築許可違反で、不法に増築したホテル

Golden Star, Aria Grand, Aria, Queens Finger

DONREによると、3月に市内沿海部の Ngu Hanh Son 地区と Son Tra 地区で実施した調査によると、これ以外にも、34 施設中 16 施設において排水許可証が未取得だったほか、16 施設が厨房に油脂分離設備を設置していなかったことが判明した。33 施設のうち 12 の宿泊施設と 11 の飲食店が環境届出書類を提出していなかった。<sup>20</sup>

---

(<https://tuoitre.vn/tuyen-chien-voi-rac-nhua-20190513080049406.htm>)

<sup>20</sup> Giao duc va Thoi dai

(<https://giaoducthoidai.vn/thoi-su/da-nang-cong-khai-danh-sach-khach-san-nha-hang-vi-pham-quy-dinh-xa-thai-se-ap-dung-muc-xu-ly-cao-nhat-4002762-b.html>)